

職業奉仕月間 リソースのご案内 (Vocational Service Month)

< RI ページ >

▶ ロータリーの基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリー会員共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリー会員がこれらの理念を大切にしています。

▶ ロータリーの標語 その由来

ロータリーの公式標語「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の歴史についてご紹介しています。

< ラーニングセンター >

職業奉仕に関するコースもございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< **各種資料** > 印刷物の販売、取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

▶ 職業奉仕の手引き：実践しよう

「ロータリーの目的」の第2項「職業奉仕」の実践を総合的に紹介した冊子。「職業奉仕」とは具体的にどのように実践できるのか、哲学的な概念からその成り立ち、実践例、関連リソースの案内まで網羅した手引きとなっております。

▶ 行動規範

「職業奉仕」において、すべてのロータリー会員が事業や専門職において指針とできる倫理的行動の枠組み。

▶ 2022年手続要覧

五大奉仕の1つ「職業奉仕」に関しては、2ページからの「ロータリーの基本理念」の項をご参照ください。

▶ 職業奉仕 パワーポイント

職業奉仕の概要説明、高潔性と倫理、活動アイデアの紹介、またリソースのご案内もございます。

< ウェブ掲載記事 >

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

▶ 「令和の寺子屋」プロジェクト

私たち京都南ロータリークラブは、「日本の未来を創る」を合言葉に、“令和の寺子屋”プロジェクトを立ち上げました。ユネスコが進める「世界寺子屋運動」に触発された当クラブが、答えのある問題を正確に解ける能力を養う公教育とは別に、子どもたちに刺激を与えることを目的にしたものです。

(2022年3月、ロータリーボイスより)

▶ メンタリングの機会をとらえる

RI 理事でカンザス・シティプラザロータリークラブ（米国ミズーリ州）会員のエリザベス・ユソヴィッチ（Elizabeth Usovich）さんによる寄稿で、次世代リーダーへのメンタリングの重要性についてロータリー会員にお話をされ、会員の反応に対するご自身の答えとエピソードを交えてお話をされています。（2021年1月、ロータリーボイスより）

▶ キャリアデザイン講座でロータリークラブ会員が大学講師に

宮崎アカデミーロータリークラブは、大学を軸にした初のロータリークラブとして2018年3月に設立されました。クラブの社会奉仕活動として、「学生たちに実学を学んでもらい、社会を感じてほしい」との思いから、宮崎大学の「ライフプラン作成のためのキャリアデザイン講座」を後援しました。講師は全員宮崎アカデミーロータリークラブの会員で研究者、医師、公務員、写真家、弁護士、放送業、ITなど多岐にわたります。（2021年1月、ロータリーボイスより）

▶ 地域の社会起業家を育てる

東京愛宕ロータリークラブでは創立以来、“地域の社会課題の解決を目標とした起業家”を対象とした、現役の経営者を招いた講演会などの支援プログラムを定期的に行っていました。今回、具体性と行動の伴った社会起業家をサポートしたいとの思いから、もう一歩踏み込んで、愛宕創業支援塾ビジネスプランコンテストを開催しました。（2021年1月、ロータリーボイスより）

▶ 新しいパートナーシップで活動を強化

アルファレッタ・ロータリークラブ（米国ジョージア州）は今年初め、アトランタ地域で行われたハビタットによる住宅建築プロジェクトに参加し、自らの職業スキルも生かして協力しました。（2017年10月、ニュース・特集記事より）

< 映像資料 >

ロータリーによる難民支援：スイス

スイスの会員が設立した若い難民の社会統合プログラムでは、スキルを有する従業員を必要とする地元事業者に見習い実習生となる難民を紹介しています。
[日本語字幕、45秒]

▶ ビニシュ・デサイ

バイブラント・ヴァルサール・ロータリークラブ（インド）会員である社会起業家ビニシュ・デサイさんは、エコ製品のパイオニアである Eco-Eclectic Technologies を創立。大量の産業廃棄物と家庭ごみをリサイクルして、さまざまな製品を作っています。その一つ、紙のごみから作ったレンガは、何千もの低コスト住宅やインド農村部スラムのトイレの建設に使われています。
[日本語字幕、1分38秒]

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は >> [こちら](#)

国際ロータリー日本事務局 業務推進・IT室

108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F /Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email: rijpnpi@rotary.org